

あれこれ

2017年度第3号
担当：天童支部



★山形県建築士会女性部委員会では入会者募集中です！建築界に女性の視点を！★
★問い合わせは 山形県建築士会へ ☎023-643-4568 <http://www.yamagata-ken.org> ★

建築士会女性部秋季研修会～荘銀タクト鶴岡(鶴岡市文化会館)①

H29.11.11(金)



「庄内は、風が強いですよ」と聞いていたが、その日がその時かと思いました。11月11日の女性委員会主催の見学会でした。台風並みの風でしたが驚いてはいられません！ いざ、その建築の前に立つともう圧倒的な力を感じました。

コンペティションから、話題の多い建物でしたので、是非とも参加したいと願っていただけにやっと会えたなという実感でしたが、やはりこの研修会の前評判が高く、県外や学生諸君の参加もあり、もう50名近い人数でした。また、妹島事務所の池田さんや市の担当課長からの説明もあるということなので、一層の興味があつたようです。これを企画、実施までこぎ着けた女性委員会の方々に改めて感謝申し上げます。

さて、この「荘銀タクト」外観も凄いと思ったら中はもっと凄いということでした。

なにより、床以外は、直線がないという事、しかも3次曲線が多用され、ここまでやるかという思いが……第一でした。そして外観から見るより使いやすい感じで、やはり回廊を配して、必要時に各区域で閉じるという多目的な作りでした。

私も、ずうっと写真を取りっぱなし状態でしたが、設計者の思いが伝わると何度もうなづいていました。総工費、期間、施工者不在等いろいろな、難題を抱えながら、やっと産まれたこの建物。話を聴きながら、手を壁にあててみると、現場の職人の声がなんとなく聞こえそうな気がしました。毎日が戦いの連続だったに違いない。試行錯誤しながら、最後に工事関係者の全ての「思い」が一つになり、完成を見たのかなと感じた次第です。何と池田さんは、この現場では3日しか休んでいないとか。(内緒)関係者の方々、本当にお疲れ様でした。

今後は、この建物が市民と一体になって活躍できるように見守り、末長く使われることを祈ります。

また、この事業では、構想から完成までの工程で、コンペとは、入札とは、予算とは、議会とは、そして最後に公共建築とは何か？を深く考えさせられる建築でした。皆さんも、もし自分が担当者ならどう向き合って、どう対処したら良いのでしょうか。

この間、国立新美術館では、安藤忠雄展が大賑わいで、一般の美術展を凌ぐ大盛況ぶりでしたが、そのテーマは「挑戦」でした。やはり<建築>から逃げてはいけないのかと感じました。

最後に、沢山の写真の中から2枚を選んでみました。

米沢支部 (高梨良行)



曲線が多用された建物の中で、妙に頑張っていた、キッチン。直線と機能が素晴らしかった。奥田シェフが出てきて何か作りそうな！



ここ何処、どこにもパターン化が見られない広大な宇宙を思わせるような、床の空間。見ているだけで引き込まれる。



今年度の秋季研修会は11月11日、「荘銀タクト鶴岡」です。著名建築家の妹島和世氏設計、そして着工前より何かと話題の建物見学とあって、参加者は県内外から50数名。プロポーザルから設計・監理と担当された妹島事務所の池田賢氏と、鶴岡市村上建築課長の説明と案内をいただいたこともあり、密度の濃い研修会となりました。

ボリュームや外装材からくる違和感が周辺環境に溶け込むには時間がかかるかもしれません。しかし、内部空間にはやはり圧倒されるものがありました。

かたちの基本は、庄内地方に多く見られる「鞘堂形式」とのこと。コンクリートで固めたホールを、軽めの構造材でできた回廊で囲む。コンクリートの壁は高く、斜めに立ち上がり、回廊は広くなったり狭まったり。空間体験はバラエティーに富んだものでした。なぜこの形、このつくり?といったことはここでは問わずです。

ホールも独特な「ワインヤード型形状」。客席が葡萄畑の段々畑のようにブロックに分割した造りになっていて、ステージからどの席にも近づきやすいとのこと。ただ、客席階段が狭いうえ、直進しない造りなので先が読めずちょっと危ない感じがしました。

一番みて欲しいこととして、「一品生産ものとして、地元の職人ががんばって造ってくれた感じがよくでている。その分、暖かみがあるのでは。」とは池田さんのコメント。建物自体というより今はむしろ、ワークショップを重ねた市民や、難しい工事の実現に挑んだ職人をはじめ、関係者みんなが信頼を構築し、完成させたところに大きな価値があるのではないかと思います。

グランドオープンが平成30年3月。当分目がはなせそうにありません。

(村山支部:五十嵐理恵)



エントランスホール



小雨の降る生憎の天気の中、県内女性部会員以外に宮城県など参加者は総勢54名にのぼり、関心の高さが伺えました。

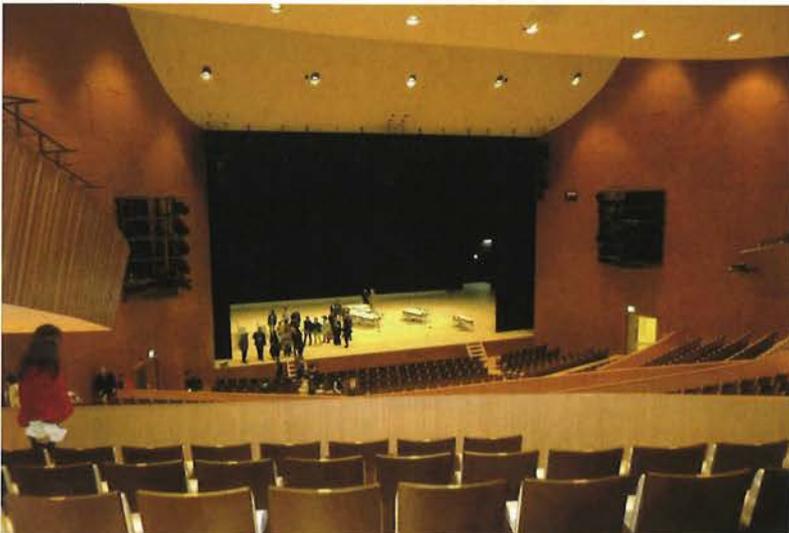
設計をされた株式会社妹島和代建築設計事務所から池田賢様、鶴岡市役所建築課長の村上様より、会館内を案内してもらいながら、設計意図から施工中の職人さんとのやり取りなど様々な説明をしていただきました。使用部材は最小限におさえてありますが、建物内部の梁や壁、手摺などの複雑な曲線に妙な色気があり魅力的な空間を創り出していて非常に見ごたえがありました。

プロポーザル決定後から様々な事で世間の注目を集め今でも賛否ある建物なので、最初は堅い設計概要の説明でしたが終盤の質疑応答の時の話が印象的で、エントランスホールが都市計画的に周辺の文化財の建物にアプローチしていく都市導線になればいいと考え、そして何度も市民の人が日常的に使えるホールを設計したのだと説明してくれました。

自分自身旧文化会館にお世話になったのは、かれこれ29年前が最後なので関心も薄かったのですが、実際の設計者からの熱の冷めやらぬ説明を聞き、どこを切り取ってもけして作りやすい仕事はなかったであろう苦闘の跡を眺め、未だ無いものを造る現場の心意気を気持ちよく感じ、これから実際に音楽に携わらない自分のような一般市民が本当に日常的に使うことによってこのコンセプトが完結し次の世代の人へ繋いでいくのだなああと創造し、初めて身近な建物として感じる事ができました。

さてこれから「日常的」への第一歩で、文化会館の駐車場に車を止めてエントランスホールを通過して道路を渡り、市役所の建築課へ事前協議にでも行こうかな。

(鶴岡田川支部:小池美佐)



客席からみた舞台



妹島和代建築設計事務所の池田賢様、鶴岡市役所建築課長の村上様



緞帳



通路床(コンクリート磨き仕上げ)(撮影:五十嵐)



通路



職員出入口(使い方が残念)



避難階段

トピックス～天童まちなかご案内 **羽州街道SWEETS & GOURMET散歩**

天童駅より南側の旧13号線(一部)は道路拡幅工事(県施行)に併せて、江戸時代風の街並みに整備されています(地区計画方式)。このあたりは江戸時代の羽州街道とほぼ同じ位置にあります。

スイーツやグルメの店もたくさんありますので、芭蕉と旅をしている気分で、散歩してははいかがでしょう!!
また、「将棋駒」をキーワードにした街づくりもお楽しみください。

新しい散歩MAP!!
本物はグッと鮮やか!
裏面に詰め将棋が
載っています。



将棋のまち天童駒MAP
将棋駒生産第一位の街 天童お散歩マップ
将棋探しの旅へ出陣!

天童商工会議所 山形県将棋協同組合はここにありま。

市役所付近はポストも駐車場の鎖掛けも駒だらけだよ!

ここに多蔵橋

ここにも! 王将の駒の橋があるよ!

旭橋 ツ橋 王将橋

中央公園のトイレの入口も駒の形!

中央公園

裏面を見てね!
このマークの場所に詰め将棋が埋め込まれています。市内の歩道に19箇所あります。神駒 金駒 桂駒

詰め将棋チャレンジ!
駒型の市内案内板マップ

JR天童駅

天童市将棋資料館
古代から現代の駒の物語。これを見ずして駒は語れない! 入館料大人300円

安達商店

天童市物産センター お土産がたっくん!

パルテ

将棋交流室 対局できます!

武内王将堂
天童市観光物産協会はパルテの中にあるよ!

喜太郎稲荷神社
天童織田藩記念碑
織田藩の本拠地 御陣屋絵図があります。

天童織田藩陣屋跡

天童佐藤敬商店

中島清吉

三宝寺 織田藩ゆかりの寺

出羽桜美術館

藤心美術館

佛向寺 吉田大八公のお墓があります

旧東村山郡役所資料館

人間将棋 天童まつり

人間将棋の会場 桜が美しいです。

愛宕沼 親水空間

街路樹の松

IceCafe弘水 かき氷

第74期 勝負

- 海の子チャー
- 天ぶらそば
- 五目あんかけ
- サンドイッチ
- まんじゅう
- チョコレート
- 左馬もなか
- イチゴのシ

TheTendoHouse
ベーカリー・食事

BabyGreen
スムージー

肩's
食事(オムライスなど)
『三浦おすすめ! 美味しいのはもちろん、蔵風の空間に癒されます♪』

フルティア
生ジュース・フルーツポンチ

伊藤屋
手打ちそば

花輪コロッケ
昔ながらのカレーコロッケ
『午後には売切れ』

Kanzakiya
和洋菓子(白ごまプリン)

大阪屋
和洋菓子(もちもちシュー)
『清野おすすめ! もちもちシュー。40年以上我が家のクリスマスケーキはこのです』

ハヤシ
和洋菓子(シュークリーム)
『シュークリームも柏餅もうまい。店先の鉢植えもすごい!』

だがしや んだごんぼ
駄菓子屋

広野屋
焼きそば
『天童腹ペコさんのソウルフード!』

アマンデン
和洋菓子(キャラメルラスク)

一保堂
焼カツ

利右衛門
手打ちそば
『古民家再利用、内観必見!』

いわい
どんと焼
『小鷹おすすめ! 昔ながらのどんと焼とクレープ!』

出羽桜美術館
アートもいいね!
『建物・庭必見です!』
出羽桜酒造
メは日本酒でしょ!

腰掛庵
わらびもち
うめのや
和菓子(塩豆大福)
『佐藤おすすめ! 味よし、値段よし、何より店主の愛想よし!』

盛寿庵
将棋もろこし

